

令和8年度 産業労働局農林水産部森林土木優良工事等

【件 名】	岡田林地荒廃復旧工事	【事務所名】	東京都大島支庁	
【工事場所】	東京都大島町岡田地内	【受注者名】	大昌建設株式会社	
【工 期】	令和7年10月15日～令和8年3月25日	【主たる技術者名】	監理技術者 きかした 坂下 ふみのり 文教	
【工事概要】 本工事は、落石や斜面崩落の危険がある山腹斜面に対し、法枠工及び堆積土砂の除去を行い、斜面の安定を図ることを目的としたものである。 施工箇所は港湾施設の背面に位置する垂直に近い斜面での高所作業であり、大変危険な現場であった。また、漁業関係者が使用する港湾施設は、工事ヤードとして利用するため、当初契約の工期を延伸せずに完了することが求められた。 【表彰理由】（※発注者側評価） 受注者は、法面工事の施工経験が豊富な協力会社を配置し、安全にも配慮しながら着実に工事を進めるとともに、現場内で新たな崩落等が確認され対策範囲が増工となった際にも、工期を延伸せずに完了させた。 出来栄も良好であり、施工管理及び現場管理を丁寧に実施し、港使用時期にも影響を与えることなく、最短期間で崩落リスクを除去した。				
				
施工箇所の状況		保安灯付きバリケード		
【受注者の声】 苦勞した点としては、施工箇所が凹凸の激しい斜面でしたので、地山形状に合わせて枠の形状を加工・調整したことです。その際、局所的に凹部となる箇所について、アンカーの根入れ長が不足することがないよう設計よりも長めのアンカーを打設するとともに、補助アンカーも増設することで法枠の品質を確保するよう工夫しました。 また、斜面に浮石・転石等が点在する危険な現場であったため、適切な安全装備のもと、事前の斜面点検を徹底するとともに、第三者が現場内に誤って侵入することがないように夜間自動点灯式保安灯を用いたバリケードを設置し、作業員・第三者双方に対する安全対策を行いました。施工中に陥没（穴）が確認された際には、モルタルを充填するまでの間、雨水の侵入を防ぐ発泡性ウレタン養生を行う等、新たな崩落を防ぐために気を使って施工しました。このように品質管理や安全対策に気を使う現場でしたが、工期の面でも漁業関係者に影響を与えることなく、事故無く無事に終えることができたことが何より良かったです。				
				
地山形状に合わせた枠設置状況		斜面中の穴の養生状況		